



GOVERNOR'S No.11 2018.5.8

MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

国際ロータリー第2640地区 2017-2018 ガバナー 岡本 浩

ロータリー： 変化をもたらす

目 次

1. ガバナー報告
3. 周年記念行事報告(和歌山城南RC・羽曳野RC)
4. 全国ロータリークラブ野球大会の御紹介
5. 分区行事報告(第4分区)
6. 分区行事報告(第3分区)
7. 分区行事報告(第1分区)
8. 分区行事報告(第5分区)
9. 今月の行事予定・4月のガバナー行動日誌・
ガバナー参加以外の4月開催地区行事・新入会員紹介
10. 会員数・出席報告



ガバナー報告

国際ロータリー第2640地区

2017-2018年度 ガバナー 岡 本 浩



1、今期における分区活動の再開と前進について

長期の地区混乱をようやく克服し新たな歩みを再開した当地区としては、混乱を招いた原因を究明し再びあのような事態を招かない方策を確立することが不可欠です。そのための一つの方策として、地区における地方自治体活動とも言える分区の活動を再開かつ前進させが必要かつ不可欠と判断し、このことを当期の重点課題の一つとしてきました。

結果として、当期における分区活動は大きく前進し、8分区中の6分区において、分区全体の行事を実施することができました。この分区行事の状況は、月信のNo.8・No.10・今号に掲載の通りとなっています。残る2分区については、第7分区は分区内クラブの会長・幹事合同会議が開催されている状況、第6分区は分区内のさらに区分された地域での会長・幹事会議が開催される状況に至っており、次期又は近い将来に分区全体の行事が開催されると見込める状況に達しています。

ロータリーにおける地区は、所属クラブの活発な活動・分区における分区内クラブの交流と相互刺激・地区的各種委員会の活動の統合の上にこそ完全な形で成立するものであり、中止・分断等の状況に至っていた分区の活動と機能が今期において大きく前進したことは大いに意義があるものです。

各クラブ会長・幹事様ならびに各分区を担当いただいたガバナー補佐の皆様の御努力に感謝申し上げると共に、次期において分区活動がより充実・発展することを期待させていただきます。

2、2019年RI規定審議会への立法案提案の件

当地区は、昨年秋の地区大会選挙人会議において、2019年RI規定審議会に対し、2つの立法案を提案することを可決していました。これに伴い、地区情報規定委員会を通じRIの規定審議会担当部に対し、これを提案として提出する手続をとっていましたところ、本年4月7日付をもって上記担当部のサラ・クリスティンセン氏からRI規定審議会の制定案として採用との連絡が入りました（-立法案の提案は、提案しても、上記担当部の審査において通過をしないと制定案として取り上げられません-）。

当地区的立法案は、下記の通り（-部分が改正提案-）であり、

地区提案分（第16条分）

地区組織の民主的な運営の担保を指向するもの

堺おおいずみRC提案分（第9条分）

R I の組織運営における公開と民主制の担保を指向するもの

共にロータリー組織の民主的運営の強化を目指すものとなっています。

当地区は、2010年規定審議会に制定案を出して以来、制定案の提出が途絶えており、今回の提案をするに至ったことは、当地区的混乱からの立ち直りを象徴するものとして大きな意味を有しています。また、ロータリー組織の民主的運営を担保することを目指す制定案の提出は、長い地区混乱を克服した当地区的経験を経て産み出されたものであり、今日の当地区であってこそ可能な提案と言えるものであり、ロータリー組織に対する当地区としての義務の履行とも言えるものです。

また、2019年規定審議会への立法案提案は、日本の34地区全体で29本と報じられており、その中で当地区が2本の提案地区になっていることも、地区として誇り得ることと評せます。

記

第9条 規定審議会と決議審議会の議員

9.150.3. 審議会の決定に関する反対

立法案の採択に関する規定審議会の決定に対して反対の意思を表示したクラブからの書式は、クラブ会長が証明しなければならず、かつ、事務総長の報告に明記されている期日までに事務総長のもとに届くように提出されなければならない。その期日は事務総長の報告の郵送後少なくとも2ヵ月後とする。事務総長は、規定審議会の決定に対して反対の意思を表示したクラブから正規に提出されたすべての書式を調べ、表にし、ロータリーのWEBサイトで公開するものとする。

第16条 地区

16.040.1. 時と場所

ガバナーと地区内クラブ過半数の会長の合意によって定められる時および場所において、地区内ロータリアンの大会を毎年開催するものとする。地

区大会の開催日程は、地区研修・協議会、国際協議会、または国際大会の日程と重ならないようにするものとする。R I 理事会は、2つ以上の地区が合同で大会を開催することを認可できる。また、地区はガバナーが決定した時と場所で地区立法案検討会を開催することができるが、その場合は、21日前までに地区内のすべてのクラブに明確な通知を行うことを条件とする。地区内クラブの3分の1を超える会長が、目的である事項を示して地区立法案検討会の招集を請求したときは、地区は請求のあった日から8週間以内に、ガバナーが決定した場所で地区立法案検討会を開催しなければならない。

3、寄付金の状況

(1) 米山梅吉記念館への寄付金送金の件

米山梅吉記念館設立50周年に際し、同館の運営資金の募金が、ガバナー会において全国の各地区に呼びかけられました。当地区は、昨秋の地区大会選挙人会議において、一人当たり100～200円の寄付金を地区資金より行うことの協議をしていただき、全選挙人に異議なしの了承をいただいている経過となっていました。一方、地区内のいくつかのクラブからは、地区資金送金の際、米山梅吉記念館への寄付金を送金いただきました。その合計は、前・後期分の合計で金47,700円となっていました。

そこで、上記の47,700円に地区資金より金202,300円を付加し、きりの良い25万円にして、米山梅吉記念館に寄付を行ないました。なお、地区資金よりの支出は、地区予算中の予備費を使用しています。

(2) ロータリー財団への大口寄付の御報告

成川守彦パストガバナー（現有田RC会長）より、以下のような大口寄付が4月2日付でなされました。両財団への大口の寄付を寄せていだきましたことに、感謝申し上げると共に、地区内の皆様に御報告させていただきます。

ロータリー財団に対し、金1,560万円
米山記念事業団に対し、金200万円

4、「今日からロータリアン」の活用のお勧め

今期3回に分けて実施させていただきました「新会員研修会」においては、参加者全員にパンフレット「今日からロータリアン」（右上の写真）を配布させていただきました。



上記配布後、このパンフレットが非常に分かり易くロータリアンにとって有用であるとのことで、いくつものクラブや個々のロータリアンから入手の問い合わせがガバナー事務所に寄せられています。このような要望が多い以上、本来なら地区資金で地区会員数の部数を購入し配布するべきところですが、地区資金の現状からすれば、新会員研修参加者に配布させていただくために購入した約250部が限度となります。

このパンフレットは、ロータリーの基本的理解に大いに有用ですので、できましたら各クラブにて御購入いただき活用していただくことをお勧めさせていただきます。

なお、購入申込先は、ロータリー情報研究会で、定価は1部400円です。

ロータリー情報研究会

<http://www.rotaryinformationgroup.jp/>

TEL : 0745 (79) 2634

5、ガバナー補佐・幹事合同会議開催について

4月21日（土）の午後、第11回ガバナー補佐・幹事合同会議をガバナー事務所にて開催しました。この会議では、今期の最終4半期における地区活動方針の再確認を行うと共に、5月19日（土）に地区立法案検討会を開催すること及び議案の検討を行い、ガバナー提案通りで承認されました。



ガバナー補佐・幹事合同会議の状況

和歌山城南ロータリークラブ創立30周年記念行事について

和歌山城南ロータリークラブ（根岸憲一郎会長）は、2018年3月31日、ダイワロイネットホテル和歌山にて、クラブ創立30周年記念行事を挙行されました。おめでとうございます。

この行事が、友好クラブである函館北R C・千葉港R C・姉妹クラブである韓国の釜山ネソンR Cから多数の参加者を迎える、盛大に挙行されましたことを御報告させていただきます。地区からは、ガバナーの私と前窪副ガバナー・大山ガバナー補佐が参加、私は地区を代表して祝辞を述べさせていただきました。また、親クラブである和歌山城南ロータリークラブの野村壮吾会長様はじめ和歌山市内8ロータリークラブの会長・幹事の皆様が参加されました。

式典では、和歌山城南ロータリークラブの看板行事となっている「和歌山市子ども暗唱大会」の第12



子ども暗唱大会の最優秀校の群読発表

回最優秀校となった貴志中学校生徒による群読が披露され、名文の暗唱による群読の迫力と感銘力に参加者が大きな感動を受けました。また、記念事業として、和歌山市立伏虎義務教育学校に対し大時計の寄贈が行われました。

今回の30周年記念行事では、式典前日の前夜祭・式典当日の昼間の小旅行と夜の式典・式典翌日の奈良方面への小旅行と、3日間に及ぶ行事がこなされました。

和歌山城南ロータリークラブは、ここ数年において若い会員の増加が続きクラブの若返りが着実に前進しているクラブです。この30周年記念行事をステップとして、次の40周年へ向けて更なる飛躍・発展を期待させていただきます。



クラブメンバーの集合写真

羽曳野ロータリークラブ創立45周年記念行事について

羽曳野ロータリークラブ（市口廣文会長）は、2018年4月1日、帝國ホテル大阪にて、クラブ創立45周年記念行事を挙行されました。

この行事が、羽曳野市長様を来賓に迎え、盛大に挙行されましたことを、地区内の皆様に報告させていただきます。

地区からは、ガバナーの私と淺岡ガバナー補佐とが出席させていただきました。私は、地区を代表して祝辞を述べさせていただきました。

また、第5分区内の9クラブの各クラブ会長様も御出席されました。また、姉妹クラブの台北南欣扶

輪社からは、37名の方々が御参加されました。

式典は、台湾から多数のロータリアンが出席されていたこともあり、国際色豊かで和やか且つ華やかなものとして実施されました。また、記念事業として、羽曳野市長様に対し植樹目録の寄贈が行われました。

45年の伝統を誇る羽曳野ロータリークラブが、よりクラブの陣容を拡大・発展させ、是非とも近い将来に会員数20名を達成され、次の50周年へ着実な前進・発展を遂げていただくことを期待させていただきます。



市口会長より羽曳野市への記念事業の目録贈呈の模様



姉妹クラブ・来賓の皆様との合同写真

全国ロータリークラブ野球大会の御紹介

寺 下 卓

(海南東ロータリークラブ)

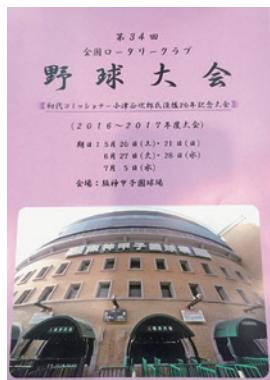


「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」

海南東ロータリークラブには、親睦会ではなく、オフィシャルの野球部があります。メンバーは、現在、16名（会員40名）です。毎年、全国ロータリークラブ（甲子園）野球大会の出場を目指して、月に2回の練習を行っています。この甲子園野球大会には、年によって変動がありますが、約120位のロータリークラブが出場します。また、大会は、8日間程度の日程で開催されています。

当クラブ野球部の大会への出場は、1983-84年の第3回大会が初出場。その後、1988-89年に出場を最後に休止。長いブランクがありました。2006-07年に現在のメンバーを中心に再結成しました。当初メンバーには野球経験者も少なく、最初の2回は勝てませんでしたが、新メンバーも加わり、練習とチームワークで、2011-12年以降は、負け無しの5連勝を続けています。また、大会では、出場チームの参加者による前夜祭もあり、お国自慢大会が開催されます。2013-14年では、きいちゃんの着ぐるみを借りて国体をPR、栄えある大賞を頂きました。

全国ロータリークラブ野球大会の魅力は、なんと言っても憧れの聖地、甲子園球場にベンチ入りして、野球が出来ることです。室内



練習場、ロッカールーム、お風呂も使えます。スコアボードには自分の名前が刻まれ、場内アナウンスされます。そして、同じ志を持つ全国のロータリアンと交流できることです。

大会の趣旨は「野球を通じて親睦の輪を拡げよう」を実践し、全国のロータリアンと交流を深め、友情の汗をかく。今回は、第35回大会。当クラブのチームは、6月2日に出場します。歴史ある夢の甲子園での試合に恥じないよう、最後まで、あきらめず、真剣にプレーし、元気で楽しい試合ができるように頑張りたいと思います。

また、最近ではロータリークラブの野球部がきっかけで、入会する若いメンバーも増え、会員増強にも貢献しています。

なお、第2640地区では、当クラブの他に、田辺RC、新宮RCも共に出場しています。



前夜祭の様子



分区(第4分区)行事報告

第4分区担当ガバナー補佐 吉田 裕
(橋本ロータリークラブ)



第4分区5クラブ合同例会

- (1) 2018年3月29日、岩出RC、河内長野高野街道RC、粉河RC、高野山RC、橋本RCの5クラブ合同例会が開催されました。本年度のホストクラブは高野山RCで大岡正敬会長、近藤本淳実行委員長、和田友伸幹事以下、高野山RC会員皆様にご尽力いただきました。
- (2) 第4分区は旧来IM4組として毎年IMを開催し、IMと言う呼称が使われなくなった以後も途切れることなく年1度全体集会を開催し続けてきました。2017~2018年度から旧IM4組は「2640地区第4分区」と呼称は変更されましたが、岡本浩ガバナーの「分区活動の復活と活性化」というご提言に従い、向後も全クラブが協調して更に充実した分区活動の実行と年1回の全体集会、年数回の会長、幹事会の開催を続行します。
- (3) 今回は岡本浩ガバナー、辻秀和パストガバナー、第1分区三好清隆、第7分区竜和夫、第4分区吉田裕の3名のガバナー補佐をゲストに迎え、晴天にも恵まれ、111名の参加と出席率も高く分区内の結束を再確認し得る有意義な合同例会でした。

会場は高野山内の高野山大学201教室、11時30分・受付開始、12時・昼食に続き、12時30分・高野山RC大岡会長による開会点鐘、国家斎唱、「奉仕の理想」唱和、友愛の握手に続き、実行委員長の開会の辞、ホストクラブ会長の歓迎の辞、ガバナー挨拶、参加クラブ会長挨拶、地区役員紹介、参加クラブ出席報告と進行されました。



合同例会風景

- (4) 続いて、小説家家田莊子氏の講演「お大師さまと私～人間世界の曼陀羅～」を拝聴しました。講師は「極道の妻たち」「四国八十八か所つなぎ遍路」などで有名な著作家であると同時に、2007年に伝法灌頂を受け僧侶となり（僧名丸田紫永）住職免許も取得され、今も12巡目の四国歩き遍路を続けられています。

講演内容は、大ヒット作「極道の妻たち」執筆に先立つ取材時のエピソードを交えつつ、人と接するに当たって心掛けるべきは「知ったかぶりをしない」「自分流の考えを持ち込まない」ことである。「煩惱は全てを失くさなくても良い」というお大師様の教え通り、人の欠点を指摘する必要はなく、長所を見つけ出してそれを伸ばす様心掛けるべきである。四国歩き遍路時に決めていることは「会う人と挨拶を交わす」ことだが、快く挨拶が返ってくる町は活気がありより安全な町であるように感じられる。人ととの触れ合いを大切に生きるべきである。自らの人生経験を踏まえて人の歩むべき道を教示されました。

- (5) 講演終了後、次年度ガバナー補佐、各クラブ次年度会長、幹事の紹介、藤田光寛ホストクラブ副会長の閉会の辞、参加者全員で「手に手つないで」を唱和、大岡会長の閉会点鐘にて14時40分無事合同例会を終了しました。

好天と新緑の芽吹きの始まった聖地の高野山にて、分区内地域の有意味な交流の半日であったことを、地区内ロータリアンの皆様に御報告させていただく次第です。



講演される家田莊子氏

分区(第3分区)行事報告

第3分区担当ガバナー補佐 大山典男
(和歌山南ロータリークラブ)



和歌山市内9ロータリークラブIM 「インターナシティミーティング」に参加して

(1) 春爛漫の4月4日(水曜)、和歌山市内9ロータリークラブのインターナシティミーティングが、平日の午後1時より開催されました。ホストクラブは、和歌山西ロータリークラブが務められました。

初めての平日開催ということで、参加者動員が心配されましたが、ロータリークラブの友情にて130名近い会員が集まりました。一部クラブでは例会変更をこの日に併せて行ったケースもあり、各クラブの取組みは非常に積極的がありました。

(2) 受付・食事タイムは「トリアングル」によるウェルカム演奏でスタート。会場が結婚式専門というロケーションで雰囲気づくりは抜群で最高でした。パンフレットも主井IM委員長の思いがふんだんに表れており、モチーフの桜はまさに当日とぴったり合い重なるようでした。

(3) 冒頭、式次第に従い、中條会長の挨拶、主井IM委員長の挨拶につづき、尾花和歌山市長が挨拶され、ロータリークラブとスポーツの支援について



和歌山市内9ロータリークラブの会長の皆様と



講演される亀山氏(元阪神タイガース)
井上氏(元広島カープ)の二人

ての話をされておりました。続いて岡本ガバナーより、分区の活動の充実が強調され、2640地区の中で第3分区（IM3組）が地区混乱の下でも一貫してIMを継続してきたことの意義が評価されました。IM（分区）に熱心なところは、各クラブの結束が固く、地区の強化につながるということを強調されました。続いて、IM奉仕プロジェクト協賛金の贈呈式にて、NPO法人わかやまスポーツ伝承館の前北孝夫副理事長に贈呈されました。

(4) 続いて本題の亀山つとむ氏と井上紘一氏による“子どもたちに伝えるスポーツのHeart”と題して熱い思いを伝えてくれました。時、まさに和歌山智弁高校が選抜野球大会にて決勝戦にまで昇りつめた試合が、始まったばかりというタイミングでした。

元広島東洋カープの井上氏は和歌山市内に野球道場を立ち上げ青少年の育成に取り組んだばかり、一方亀山氏は元阪神タイガース選手にて数々の功績を残し野球評論家として有名。1999年「枚方リトルリーグ」の監督を務め、就任後わずか2年でリトルリーグ世界1位へと導いたことの経験を踏え、昔と今のスポーツにおける指導者の役割の違いを赤裸々に訴えていました。

(5) 最後に次年度IM担当の和歌山ロータリークラブより挨拶があり最後を締めくくりました。

中條会長、主井IM委員長始め和歌山西ロータリークラブの皆様、本当にご苦労様でした。



IM全体の様子

分区(第1分区)行事報告

第1分区担当ガバナー補佐 三好清隆
(新宮ロータリークラブ)



2017-2018 国際ロータリー第2640地区第1分区全体集会

- (1) 第1分区全体集会を、4月7日(土)、4月8日(日)に開催させていただきました。
テーマ：<地域に密着したロータリアンとして、地域の歴史と現状を知る>
サブテーマ：「熊野那智大社創建1700年、那智山青岸渡寺西国三十三所草創1300年記念事業」とさせていただきました。
- (2) 1日目 4月7日(土)は懇親会を、「南紀勝浦温泉 ホテルなぎさや」で行い、岡本ガバナー、令夫人を初め、地区役員7名、第1分区会員、合計54名の出席をいただき、盛大に懇親会を行ないました、第1分区は田辺地域に、田辺RC、田辺東RC、田辺はまゆうRC、白浜RCの4クラブと、離れた地域に串本RC、那智勝浦RC、新宮RCがあり、なかなか友好を深める機会が、ここ数年ありませんでしたので、1泊2日で懇親を深める場として開催したところ、二次会も大勢の方に来ていただき、大変盛り上がりました。
- (3) 2日目 4月8日(日)は、昨年、熊野那智大社創建1700年、そして今年は那智山青岸渡寺西国三十三所草創1300年の年にあたりますので、この機会に第1分区のロータリアンが世界遺産である熊野那智大社、那智山青岸渡寺、那智の滝の歴史や文化、自然の雄大さに思いをはせながら、正式参拝を行いました。青岸渡寺宿坊での昼食後、那智の滝の参拝見学を行いました。残念ながら、今年の桜の開花は例年より早く、満開の桜とはいきませんでしたが、天候にも恵まれ、前日の雨で那智の滝の水量も多く、心身共に清められました。



前夜懇親会の席にて

- (4) その後、全体集会を、和歌山県土砂災害啓発センターで行ないました。ご存知のように2011年の紀伊半島大水害は当地方に甚大な被害をもたらし、今なおその傷跡が残っております。また当地方に限らず日本各地が豪雨災害に見舞われております。そのような中、土砂災害に関する研究及び啓発の拠点となる施設として那智勝浦町に設置された、和歌山県土砂災害啓発センターで、地域のロータリアンとして存在する豪雨災害にどのように対応すればよいのか等を学びました。まず和歌山県土砂災害啓発センター所長の坂口 武弘様に、センターの役割、概要などご説明をしていただき、その後、和歌山大学災害科学教育研究センター客員教授の、後 誠介先生（那智勝浦ロータリークラブ所属）に『「想定外」の豪雨災害に備える』という題目で講演をしていただきました、2011年に発生した紀伊半島大水害の被害を例に、紀伊半島の特徴的な地質と被害状況との関係などについて、たくさんのスライド写真等をご紹介いただき、紀伊半島大水害での被害にあった地域の特徴、川の氾濫のメカニズムや斜面の向きによって崩壊や土石流など異なる災害が発生の現状、北山川中流では雨量が多かったにもかかわらず、ほとんど被害が無いことなど、水害と地質とが深く関係していることなどをお話しいただきました。
- (5) 最後に、ご協力いただきました、那智勝浦RC、新宮RCまた、遠方よりお越し頂いた地区役員の方々、大勢お集まりいただきました、第1分区の皆さん、大変ありがとうございました。今後は、次年度のガバナー補佐 新井 康司様（田辺RC）を中心、さらなる第1分区の活動と2640地区へのご協力をお願いいたします。



後 誠介先生の御講演の様子

分区(第5分区)行事報告

第5分区担当ガバナー補佐 浅 岡 善 彦
(太子ロータリークラブ)



2017-2018年度 南輪会IMフォーラムに参加して

- (1) 平成30年4月15日、2017-2018年度第5分区南輪会IMフォーラムが、松原中ロータリークラブ主催の下、開催されました。このIMフォーラムは、事前会議・本会議・懇親会の3部構成で企画された本格的なフォーラムでしたので、以下に御報告します。
- (2) 事前会議
事前会議として、新会員の集いが催行されました。
中野一郎地区幹事による、「フレッシュ会員の集い」は、大変わかりやすく、今期の新会員地区研修会にも配布された「今日からロータリアン」に沿ったお話に、大変な感銘を受けました。
- (3) 本会議
 - ① 本会議が、ご来賓に国際ロータリー第2640地区岡本浩ガバナーはじめ、櫻畠ガバナーエレクト、辻パストガバナー福井パストガバナーをお迎えし、盛大に開会されました。
松原中ロータリークラブ松本光代会長はじめ、北里 登実行委員長・クラブ関係各位の皆様の御努力により南輪会IMフォーラムが10年ぶりに開催され、松本会長の点鐘が鳴り響き、開会の幕が開きました。ホストクラブ松原中ロータリークラブの松本光代会長の歓迎の言葉に続き、岡本地区ガバナー・櫻畠エレクト・福井パストガバナーの御挨拶が行われました。
 - ② その後、休憩をはさみ、下記講演に入りました。

記

記念講演 原田義之氏

「輝く瞳に会いに行こう」

原田先生は、64年間培つて來られた人生を第一の人生と位置付けられ、ご家族の理解の元、第二の人生をアカ族の子供に就学と識字率の向上を支援することとした旨を話されました。大変な苦労苦難の繰り返しです。アカ族の子に、アカ族子供寮で中学校を成績優秀で卒業した子



御講演の原田氏



全体集会の状況

がいました。先生は特待生扱いで高校進学を決めたが貧困の為進学出来ません。そこで、原田先生は向こう3年間の学費通学費教材費は、私が負担すると約束しました。そんな時、優しく手を差し伸べてくれたのが「アカ族子供就学支援基金」以降（アカ族基金）でした。この会は、原田氏がアカ族子供たちに「就学と識字向上支援」で奉仕行動するのを、資金面とアドバイスを添えて助ける会で、それまで熱く先生を支えてくれたフェイスブックのロータリアンの友の方々が中心です。晴れて2016年6月に発足、設立されました。

一念岩をも通す、更に貧困な家庭の里親支援も始められたそうです。奉仕理想が実り始めたようです。「輝く瞳に会いに行こう」ご講演有難う御座いました。

③ この本会議では、南輪会10クラブの各会長による、クラブ現況報告が行われました。これにより、各クラブの状況が分区内全クラブの共通認識になりました。

④ 次年度ホストクラブ紹介

超我的奉仕を通じて南輪会の絆を深め10年ぶりに、IMフォーラムを復活頂き有難う御座いました。後世へ繋ぐIMフォーラムの過程にしたいと思います。

又、松原ロータリークラブ様も一年前に決まっていた、親睦旅行を取りやめて出席を頂き有難う御座いました。そして、南輪会皆様のご協力で100%出席に導いて頂き有難う御座いました。

ガバナー補佐と致しまして感謝の極みでございます。

次年度は太子ロータリークラブがホストクラブです。本年同様ご指導ご鞭撻ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

④ 参加者による懇親会

当日、午後5時から、参加者全員による懇親会が開催され、和やかな雰囲気の下、南輪会（第5分区）10クラブ会員の交流が繰り広げられました。



今月の行事予定

- 5月 5日 ガバナー会交流会（東京）
12日～13日 第23回日本青少年交換研究会
千葉会議
※水崎哲男青少年交換委員会委員長他にて参加
19日 ガバナー補佐・幹事合同会議
(ルミエール華月殿)
地区立法案検討会
(ルミエール華月殿)
第3回地区内クラブ会長会議
(ルミエール華月殿)
20日 RLI第2回
(和歌山県民文化会館)
青少年交換委員会・長期受入学生
広島研修
24日～27日 JAPAN RYLA セミナー
(小豆島)
※橋本竜也青少年・ライラ委員会
委員長にて参加
26日～27日 第2820地区大会（茨城）
※ガバナーにて参加
27日 青少年交換委員会・短期派遣候補生のためのオリエンテーション
(りんくう国際物流センター)
地区ローターアクト・インタークト交流会（大泉緑地）

4月のガバナー行動日誌

- 4月 1日 羽曳野ロータリークラブ創立45周年記念式典（大阪 帝国ホテル）
3日 地区情報規定委員会
(ガバナー事務所)
4日 第3分区インターミーティング
(ラヴィーナ和歌山)
7日～8日 第1分区全体集会（那智勝浦町）
15日 第5分区IM集会・南輪会
(松原商工会議所)
21日 ガバナー補佐・幹事合同会議
(ガバナー事務所)
21日～22日 第2520地区大会（仙台）
※ガバナー夫人にて参加
22日 2018-2019年度のための地区研修協議会（和歌山大学）
28日～30日 地区ライラ研修セミナー
(大阪府立青少年海洋センター)
29日 RLI第1回(和歌山県民文化会館)

ガバナー参加以外の4月開催地区行事

- 4月 4日 ライラ委員会（ガバナー事務所）
7日 和歌山市内9RC親睦ゴルフ大会
(有田東急ゴルフクラブ)
8日 米山新入生オリエンテーション・入学式
13日 第5回地区戦略委員会
(ガバナー事務所)
22日 ローターアクト 三役研修会

新入会員紹介

氏名		職業分類	生年月日 入会月日	氏名		職業分類	生年月日 入会月日
十楚 武司 ワールド大阪ロータリーEクラブ		鮮魚店	1971年11月13日 2018年3月22日	植木 洋子 堺おおいずみロータリークラブ		病院	1975年9月18日 2018年3月28日
原田 秀聰 ワールド大阪ロータリーEクラブ		カウンセラー	1987年4月3日 2018年3月22日	北浦 康臣 和歌山東ロータリークラブ		住宅資材販売	1973年9月8日 2018年3月29日

月信訂正箇所のお知らせ

月信第10号について、以下の通りの訂正をお願いします。

7ページ「分区（第2分区）行事報告」の稿中、
御坊南RCの奨学金の金額が1ヶ月12万円となっていましたが、1ヶ月1万円の誤記であった旨、投稿者より連絡がありました。

9ページ「今月の行事予定」において

4月22日 2018-2019年度地区研修協議会の開催場所について
「和歌山大学」と記載すべきところ「ホテルアバローム紀の国」と記載していました。

ROTARY
MAKING A
DIFFERENCE

第2640地区 会員数・出席報告(2018年3月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	3月出席率	平均出席率
	17.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計					17.7.1	3月末	3月	累計	3月	累計			
有田	26	31	0	6	1	1	4	82.14	87.10	那智勝浦	16	16	0	1	0	1	5	62.86	76.70
有田2000	17	17	0	1	0	1	3	88.24	86.17	大阪金剛	14	14	0	0	0	0	4	92.90	89.60
有田南	27	27	0	1	0	1	3	90.16	92.12	大阪狭山	11	11	0	0	0	0	4	95.50	93.40
ワールド大阪	25	37	2	13	0	1	5	100.00	100.00	りんくう泉佐野	17	18	0	1	0	0	3	86.27	90.12
Rotary E-Club Sunrise of Japan	13	13	0	0	0	0	2	76.92	76.92	堺	58	57	0	3	2	4	5	92.94	94.43
御坊	42	41	0	2	1	3	5	84.58	82.75	堺東	26	30	0	4	0	0	4	98.28	95.97
御坊東	16	16	0	0	0	0	2	68.75	80.56	堺フラン	3	3	0	0	0	0	2	100.00	100.00
御坊南	28	26	0	1	2	3	3	83.95	85.19	堺泉ヶ丘	20	20	0	0	0	0	4	97.50	94.85
羽曳野	15	15	0	1	0	1	3	95.56	90.62	堺中	21	21	0	0	0	0	3	78.94	76.80
羽衣	15	15	0	0	0	0	4	80.30	81.86	堺北	30	28	0	1	0	0	3	92.86	92.86
橋本	49	49	0	3	0	3	5	88.13	90.42	堺おおいずみ	30	30	1	1	0	1	3	76.52	76.07
岩出	29	29	0	1	0	1	4	88.80	89.46	堺フェニックス	80	68	0	0	0	12	2	100.00	100.00
和泉	27	26	0	0	0	1	3	94.44	93.94	堺清陵	21	22	0	1	0	0	4	95.83	93.16
泉大津	39	40	0	2	1	1	4	90.75	91.97	堺南	11	11	0	0	0	0	4	100.00	97.31
泉佐野	26	25	0	0	0	1	3	95.94	94.20	堺東南	8	8	0	0	0	0	4	86.61	89.88
和泉南	34	37	0	5	0	2	4	70.27	65.50	新宮	51	53	0	3	0	1	3	80.50	75.78
海南	23	19	0	0	0	4	3	75.40	67.80	白浜	10	10	0	0	0	0	4	90.00	95.09
海南東	39	40	0	3	0	2	4	67.50	68.31	太子	16	15	0	1	0	2	5	81.30	78.60
海南西	19	19	0	1	1	1	4	72.50	74.49	高石	27	26	0	1	1	2	4	82.29	77.40
貝塚	17	17	0	0	0	0	3	97.78	98.10	高師浜	12	12	0	0	0	0	3	86.11	90.74
貝塚コスマス	11	12	0	1	0	0	3	91.41	94.20	田辺	85	83	0	1	1	3	5	85.12	87.02
関西国際空港	20	18	0	0	2	2	4	90.00	92.58	田辺東	47	43	0	0	0	4	3	92.37	91.70
河内長野	19	20	0	3	0	2	5	76.70	78.90	田辺はまゆう	37	36	0	2	0	3	4	81.42	83.93
河内長野東	21	21	0	1	0	1	3	80.96	80.30	富田林	33	33	0	1	0	1	5	66.44	66.40
河内長野高野街道	15	15	0	6	0	3	4	86.67	83.84	富田林南	10	10	0	0	0	0	4	70.00	77.50
岸和田	28	31	1	3	0	0	3	84.44	82.09	和歌山	64	64	0	4	4	4	4	79.04	79.37
岸和田東	38	41	0	4	1	1	5	94.61	97.44	和歌山アゼリア	32	33	0	1	0	0	4	82.58	80.17
岸和田南	10	10	0	0	0	0	5	90.00	87.31	和歌山東	42	41	1	1	0	2	4	79.85	83.26
粉河	19	19	0	1	0	1	4	98.61	97.88	和歌山城南	42	44	0	4	0	2	4	80.62	73.88
高野山	17	17	0	0	0	0	5	90.40	84.61	和歌山中	27	25	0	0	0	2	4	90.63	86.85
KUMATORI向日葵	6	9	0	3	0	0	2	100.00	100.00	和歌山北	37	38	0	2	1	1	4	78.22	78.47
串本	12	12	0	0	0	0	4	87.50	86.48	和歌山南	77	78	0	2	1	1	4	77.56	81.38
松原	17	17	0	0	0	0	3	87.08	92.74	和歌山東南	41	42	0	3	0	2	3	90.72	88.88
松原中	29	28	0	0	0	1	3	74.60	75.94	和歌山西	12	11	0	0	0	1	3	80.00	81.21
美原	6	7	0	2	0	1	4	96.50	96.80										

クラブ	7月1日 会員数				3月末 会員数				月平均出席率	入会		退会	
	男性	1,700	女性	162	男性	1,704	女性	166		3月	累計	3月	累計
69	1,862				1,870				85.99	5	102	19	91

植樹活動報告(追加分)

前号に続き、追加報告のあった羽曳野ロータリークラブの植樹活動報告です。

クラブ名	羽曳野ロータリークラブ
日 時	2018年3月23日
場 所	道の駅「しらとりの郷羽曳野」
事業名	羽曳野市市制60周年記念 羽曳野 R C 45周年記念
参加者数	5名
植えた木の種類・本数	ソメイヨシノ・9本



分区活動の写真紹介



第4分区の合同例会状況



第1分区集会日の那智の滝



第5分区の全体会議舞台の様子

国際ロータリー第2640地区 2017-2018年度ガバナー事務所ご案内

〒640-8131 和歌山市弁財天丁1
電話 073（436）7711
FAX 073（436）7722
<http://rid2640g.com/okamoto/>
E-mail : okamoto2640@athena.ocn.ne.jp

付記：今期ガバナー月信の表紙写真には、その時期に沿った花等の写真を掲載させていただいている。栽培者並びに写真の撮影者は、原則としてガバナーによるものとする予定です。

今月号は、小輪の花を無数につけるネモフィーラの鉢植えです。